

みえないちから

校長 小林 信



10月に入り肌寒い日が増えてきました。コロナ禍で感染対策をしながらですが多くの行事が実施される予定です。子ども達も日々の学習に加えて、多くの行事に参加することで学びを広げていくものと考えています。ぜひ、「実りの秋」にしてほしいと願っています。

5・6年生家庭科授業公開 10.4

今年度、本校は、中四国家庭科研究大会の会場校として、5.6年生の授業公開をします。従来ならば、多くの方に来校いただき授業公開を行うところですが、コロナ禍のため授業をオンデマンド配信し、リモートによる参加で研究大会を12月2日に実施することになっています。その配信するための授業及び授業録画を10月4日の日に行いました。当日は、文部科学省から熊谷有紀子調査官も来校され授業を見学されました。

公開した授業は5年生が「食べて元気！

ご飯とみそ汁」の単元で、調理実験を通して、だしありとだしなしのみそ汁を比べてだしの役割を考える授業でした。



6年生は「まかせてね！今日の食事」の単元で、班で考えた給食の献立をいろいろや味のバランスなどの観点から班で話し合い、他の班からのアドバイスも聞きながらよりよい献立を立てるという授業でした。



子ども達は、来校された先生方の人数の多さと録画のために設置されたたくさんのカメラなど環境の変化に戸惑いながらも最後まで一生懸命取り組んでいました。授業の後、熊谷有紀子調査官より「大変感動しました。子ども達の素朴な疑問や発言がとても素敵だった。そして、授業者がその発言を丁寧に受け止め、すべての児童に共有できるように語りかけていた。このことですねらいに向けて全員が最後まで取り組むこ



とができましたね」とお話がありました。

本研究は、3年目になり、「食育」を通して全学年が学習する機会を設けて取り組んできました。キーワードは「家庭科の家庭化」。学習した成果が、今、または、近い将来に活かされていくことを願っています。

体操競技大会 10.19



コロナ禍のためここ2年間実施されなかった体操競技大会が規模を縮小し実施されました。本校からは、5.6年生14名の児童が選手として参加しました。前日には、壮行演技会として全校の児童の前で技を披露してくれました。運動会后、短い練習期間の中、少しでも自分の技を豪快に美しく仕上げようとよく努力していました。本番は、緊張しながらも思い切った演技ができたように思います。こうした大会をきっかけに昼休みに鉄棒を使って遊ぶ子ども達が増えてくれたらうれしく思います。



(※写真は壮行演技会のものです)



ガードレール反射シート貼付10.15

島根県トラック協会浜田支部からガードレール反射シートの寄付があり、この度、浜田市交通安全協会、浜田警察署のご協力で貼付けの作業が行われました。場所は、三階小学校横断歩道から山陰中央新報ビル前までのガードレールです。当日は、約30名以上の方が集まれ貼付け作業をされていました。この道路は、三階小学校の通学路でもあり交通量も多い道路です。普段、安全に登下校するように子ども達に呼び掛けているところですが、こうした事故が起こらないような取り組みをしていただいていることも知り、自ら安全に気をつけるようになってほしいと考えます。

